

【実施日】 令和7年12月2日（火曜日） 13:00～17:00

【実施場所】 郡山保健所、奈良県総合医療センター、JCHO大和郡山病院、大和郡山市保健センター（さんて郡山）

【参加機関】

郡山保健所、奈良県疾病対策課、奈良県総合医療センター、奈良県広域消防組合、奈良県警察、大和郡山市保健センター、奈良県保健研究センター、奈良市保健所、中和保健所、吉野保健所

【協力機関】

奈良厚生会病院、奈良県立医科大学、奈良県立医科大学附属病院

【訓練概要】

- X国で新型インフルエンザが流行。日本国内でも数例の確定例を確認
- X国で観光ツアーに参加し、帰国した患者A（さんて郡山職員）、患者B（妻）は帰国後、発熱と呼吸器症状が出現し、大和郡山病院に受診相談
- 大和郡山病院外来受診し、患者A・Bともにインフルエンザ迅速検査にてA（+）と判明し、受診中にX国での観光ツアー客から新型インフルエンザ患者が確認された報告を受け、渡航歴・接触歴・症状から新型インフルエンザ疑似症の診断
- 郡山保健所で対策本部を設置。対応方針を協議し、奈良県総合医療センターに患者受入調整・入院が決定
- 患者Aは呼吸不全のため救急車で搬送、患者Bは軽症のため保健所の移送車にて搬送
- 患者搬送後、検体採取・搬送、積極的疫学調査、車両とアイソレーターの消毒、PPE脱衣を実施

